

☆公害による健康被害を許すな!
 ☆自然環境・生活環境の破壊を許すな!



ヤマシャクヤク

大阪から公害をなくす会 ニュース

大阪から公害をなくす会
 〒540-0026 大阪市中央区内本町2-1-19
 内本町松屋ビル10 370号
 TEL 06-6949-8120/FAX 06-6949-8121
 E-mail : oskougai@coast.ocn.ne.jp
 URL http://oskougai.com/
 発行責任者 金谷 邦夫
 年間購読料一部2,000円(送料共)

公害被害者救済は最後の一人まで!

大阪から公害をなくす会 第36回総会を開催

6月11日(木)、第36回総会を29団体41名の参加のもと開催しました。

冒頭、開会あいさつで金谷会長は、「今回の総会は①原発問題で再稼働の動きが活発化し、同時に避難者への支援が18年で打ち切りとの情報がある。②「都構想」問題では、幅広い市民共同の力で反対で決した。③寝屋川市長選挙では、廃プラ問題について被害者側に寄り添う立場の人を当選させることができた。」と挨拶。

また「長年専門の立場で当会を指導された日本科学者会議の岩本先生が副会長を退任し顧問に就任される。これまでのご尽力に感謝します」とのべました。

中村事務局長からこの1年間の取り組みと、来年のNO₂一斉測定運動(ソラダス)を含む、公害をなくす会の様々な活動の方針について提案されました。

その後、出席者の7名の方からの発言・報告がありました。

大阪府職労・有田委員長から、いわゆる「大阪都構想」の住民投票では自主的な共同の輪の広がりでも否決でき、これを教訓に大阪維新の会の府市行政を止めさせるべく、今秋の府知事選、大阪市長選が重要だ。

泉南アスベスト弁護団・村松弁護士から、昨年最高裁勝利判決がでたが、まだ未救済被害者がおり、最後の1人まで救済させる。また、大阪をはじめ全国6カ所の建設アスベスト裁判が大詰めを迎えている。来年が正念場だ。

寝屋川廃プラ・長野事務局長から、寝屋川廃プラ問題では新しい市長の下



で「ガラッと変わった」条件を生かし、市長との懇談を設けるなど、解決まで頑張る。

公害患者の会連合会・上田事務局長から、未救済のぜん患者が多くいるので救済必要。神戸製鋼所の石炭火力発電所建設は有害な大気汚染物質排出し、また地球温暖化対策に逆行する。

中津コーポ・廣瀬さんから、淀川左岸線延伸部の都市計画素案が公表され環境アセスがされている。

なくす会・青山幹事から、地球温暖化問題では引き続き学習会を行い、年末のCOP21、アイスランド視察企画の紹介。

なくす会・白倉幹事から、「戦争法案」は憲法違反であり、幅広い市民共同の力で阻止させようとの訴えなど、活発に討論されました。

最後に「日本国憲法に違反し、環境破壊につながる「戦争法案」に断固反対します。」を全員の承認で決議し終わりました。

今総会には、社会医療法人同仁会、大阪府歯科保険医協会、よどがわ市民生活協同組合、大阪いずみ市民生活協同組合、八尾社会保障推進協議会、日本共産党大阪市議会議員団、日本共産党大阪府委員会から祝電・メッセージが寄せられました。

**第20回
 環境
 学校**

お誘いあわせの上お気軽にご参加ください。

- いま大阪経済をどう救うか
 公害・環境・公衆衛生分野で何をなすべきか
 講師：中山 徹氏 (奈良女子大学教授)
- 原発再稼働と火山噴火の危険性はどうか
 講師：古儀 君男氏 (日本科学者会議京都支部)

日時：2015年9月19日(土) 午後1時30分～4時30分 (1時間場)
 会場：エル・おおさか 南館 10階
 資料代：1人500円(学生無料)

大阪から公害をなくす会
 電話 (06) 6949-8120